

●消費者
●「牛丼」
●アンケート



牛丼チェーンへの期待と要望 消費者の意識は？

牛丼 - 。何杯かの牛丼がテーブルに並べられている。男はその牛丼を一つずつ手にしては一口ずつ、食している。そして男はゆっくりと牛丼を口の中で転がすように味わいながら、記憶の中の味覚を探り出し、何かを決断する。スポットライトが男をとらえた。男は牛丼がどのチェーン店の牛丼なのかをいい当てる。見事全問正解した男はこう答える「牛丼は“深い”ですから。チェーン店ごとに味付けが全く違うんですよ。各チェーンで研究された味が同じ食材を使っている、全く違うように感じさせてくれるんです」 - 。牛丼は日本で生まれたファストフードである。そしてキャッチコピーである「うまい、はやい、やすい」という言葉が牛丼とシンクロし、最も日本的なファストフードとなった。1899年に吉野家が誕生し、現在まで数多くの牛丼のファストフードが誕生しているが、その味は各店舗、各企業でさまざま。各個人が牛丼に対してもっているイメージもさまざま。今回、そんな牛丼に対してインターネット上でアンケート実施した。一人一人がどのような状況で牛丼を食し、どのようなイメージをもっているかを有効回答数700を超える回答の中から考えてみたい。なお回答者の平均年齢は32.4歳。最高齢は63歳で最小年齢は14歳。男女の比率は女性48%、男性52%となっている。

【Q1 牛丼をどのくらいの頻度で食べますか】

「毎週」「月2～3回」「月1回」「2～3カ月に1回」「半年に1回」「その他」という回答例の中から選んでもらった。

それによると一番回答が多かったのは「月に2～3回」で全体の30.8%の回答数があった。その次に多かったのは「月1回」で26.8%。となり「毎週」という回答の5.3%と合わせると63%となり半数以上の人々が月に1回は牛丼を何らかの形で食べていることになる。

それ以外の回答では「2～3カ月に1回」が14.8%。「半年に1回」が10.8%。「その他」が23%という回答になった。

【Q2 家で牛丼を食べますか】

「食べる」と答えた人が全体の59.3%となり、60%近い人が家で牛丼を食べている。

【Q2-1 家で牛丼を食べる場合、その頻度は】

これも「毎週」「月2～3回」「月1回」「2～3カ月に1回」「半年に1回」「その他」という回答例を用意させてもらった。

それによると、一番多かったのは「2～3カ月に1回」の35.2%、次いで「月1回」で33.3%、「月2～3回」の19.2%の順となった。「毎週」という回答を寄せた人は少なく全体の0.6%となり、1カ月に1回必ず家で牛丼を食べるという人は全体の53.1%となり、それでも半数以上の人々が月に1回は家で牛丼を食べていることになる。

なお「半年に1回」という人は10.8%で、「その他」と回答があったのは0.9%となった。

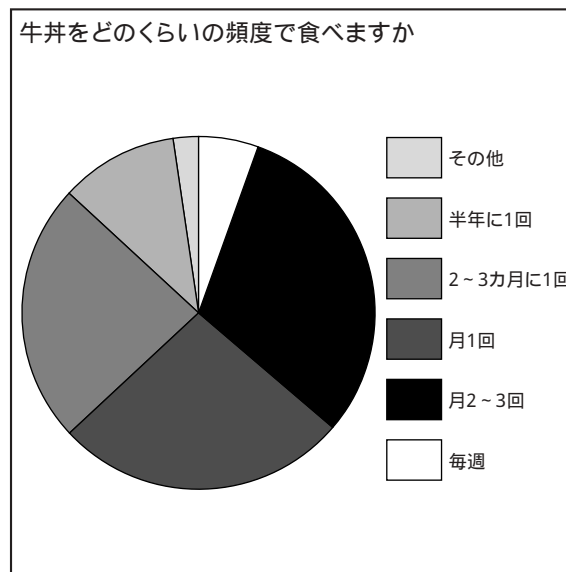
【Q2-2 家で牛丼を食べる場合の主な料理手順は】

これには「素材購入」「レトルトパックを使用」「牛丼屋、弁当屋、コンビニエンス・ストアを利用」「その他」という回答を用意。

それによると一番多かったのは「素材購入」で全体の66.1%となり半数以上の人々が牛丼の食材を買ってきて、手間をかけて料理していることになる。それ以外では「レトルトパック」の17.2%、「牛丼屋、弁当屋、コンビニを利用」が14.4%、「その他」が2.3%となった。この「その他」の回答の中ではすき焼きの残りを利用するという回答が目立った。

【Q3 牛丼屋をどのくらいの頻度で利用しますか】

これアンケートにも「毎週」「月2～3回」「月1回」「2



～3カ月に1回」「半年に1回」「その他」という回答例を用意。

それによると一番回答が多かったのは「2～3カ月に1回」で全回答の24.7%という数字となった。またその次に多かったのは「半年に1回」で22.4%となり、この2つの回答を合わせると47.1%となり半数近い人が牛丼屋の利用を頻繁に行っていないことになる。回答で次いで多かったのは「月1回」の20.9%で、次いで「月2～3回」の20.5%となった。これに「毎週」と回答があった4.1%を合わせると、月に1度必ず牛丼屋を利用するのは45.7%となり【Q1】の「月に1度牛丼を食べる」と回答した人と比較して20%近く低い数字となった。

【Q4 お気に入りの牛丼屋はありますか】

「ある」と回答があったのは全体の53%で半数以上の人がお気に入りの牛丼屋をもっていることになる。

【Q4-1 お気に入りの牛丼屋がある場合その店舗は】

このアンケートでは「吉野家」が圧倒的な強さをみせた。「吉野家」と回答があったのは、回答があったうちの82.2%で、多くの回答者が吉野家を指示。「吉野家」イコール牛丼のイメージが深く深く、浸透しているかのような数字となっている。

「吉野家」に次いで多いのは「松屋」の7.2%。次いで「なか卯」の4.1%、「すき家」の3.9%の順となった。またこのアンケート回答の中には個人の名前を入れている人も1%おり、「店舗には負けない味を出せる」という自負から

ネットアンケート Vol.1

個人の名前を入れたということなのだろうか。

【Q4-2 お気に入りの理由は】

そのお気に入りの理由を、記入してもらった。

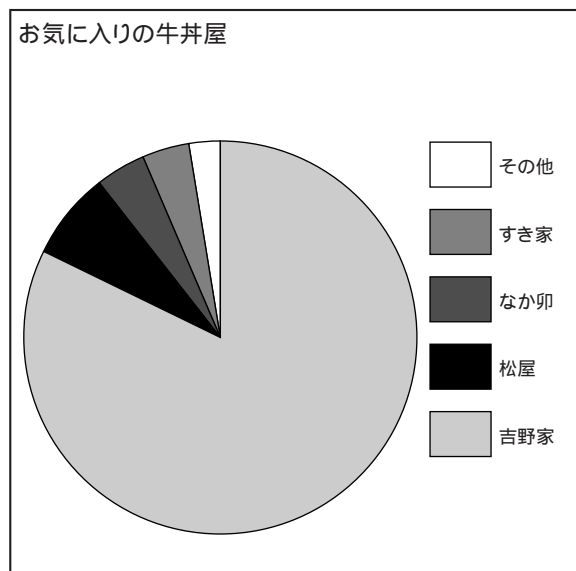
それによると吉野家を選んだ人の中では「うまい」「早い」「安い」という項目を中心にして理由をあげている人が多くみられた。それ以外では地理的な条件をあげる人も多くみられ、「一番近くにあるから」や「会社(学校)への通勤(通学)路にあるから」「営業のルートにあるから」などの理由をあげる人も目立った。

また具体的な例としては「並よりも少ない『ミニ』がある」や「チェーン店として味に個店差がない」や「昔、漫画を読んでいてその味を食べてみたかったから」「子供が気に入っている」「セットメニューがある」などの意見があった。

【Q5 牛丼屋を利用するときの人数は】

「ほとんど一人」「比較的一人が多い」「一人、複数ほぼ半々」「複数人のほうが多い」「一人では利用しない」という回答の中から選んでもらった。

それによると一番多かった回答は「複数人のほうが多い」で全体の26.5%、次いで「一人では利用しない」の25.1%となり、この2回答で半数以上の数字を占めている。これに「一人、複数ほぼ半々」の11.3%を合わせると全体の62.9%となり牛丼屋へ行くときは複数でいくことが多いという人が60%以上の数字となった。



また「ほとんど一人」と回答したのは21.8%で、「比較的一人」は15.3%となり全回答間でそれほど大きな差はみられなかった。

【Q5-1 複数人の場合の人数】

このアンケートでは「2人」と回答した人が最も多く全体の58%と半数以上を占めた。次いで多かったのは「3～5人」で38%となり、この2回答で全体の96%を占める回答となった。

【Q5-2 複数人のその構成は】

このアンケートには「友人」「恋人」「夫婦」「家族(子供連れ)」「仕事仲間」「その他」という回答を用意。

それによると「夫婦」という回答が一番多く、全体の28.6%。次いで「家族(子供連れ)」の25.1%、「友人」の24.2%の順となった。この「夫婦」と「家族(子供連れ)」を合わせると全体の53.8%となり、アンケートでは家族で牛丼屋に行く人が半数以上を占めた結果となった。

なお「恋人」と答えた人は10.1%で、「仕事仲間」と回答した人は10.3%という数字になった。

【Q6 利用する主な時間帯は】

「朝(朝食目的)」「昼(ランチ目的)」「14時～17時」「18時～19時」「20時～21時」「22時～23時」「0時～1時」「2時～3時」「4時～6時」の中から選択してもらった。

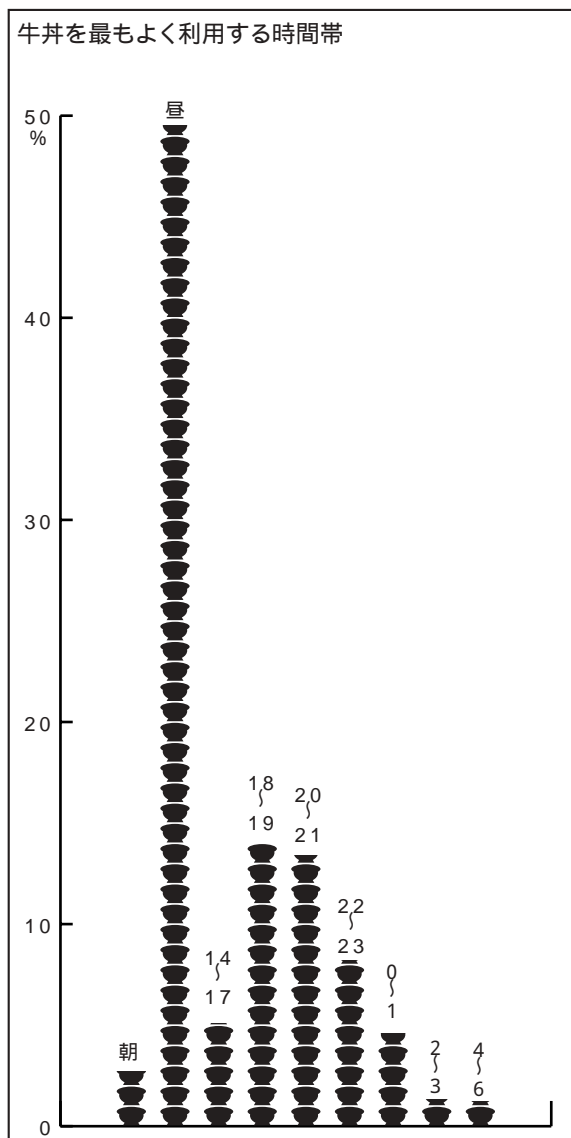
この中で一番回答数が多かったのは「昼(ランチ目的)」で全体の49.5%となり半数近くの人がランチとして牛丼屋を利用。次いで多かったのは「18時～19時」の14%、「20時～21時」の13.4%となった。その他の回答はすべてが一ケタ台の数字でこの3回答だけが二ケタ台の回答となり、大半の人がランチ目的や夕食の目的で牛丼屋を利用していることになる。

【Q7 ファストフード以外で牛丼を注文するか】

「する」と回答があったのは11.2%で、注文する人はかなりの少数派となった。

【Q7-1 注文する場合、そのお店の特徴は】

その少ない回答の中から特徴を具体的にあげてみると「肉の量が多い、肉の質も良さそう」「盛り方がきれい、ちょっと高いが肉の脂身が少なくおいしい」「その場でつくってくれるアツアツ感が好き」「乾いた感じがしない」「普通の町の定食屋さんへ行く。肉の質が良いと思う」「ほのぼのとした懐かしいようなお店だから」「たいていの場合、初



めから卵がついてくるから。それに比較的味が濃いように思える」「各お店で味にどういった工夫をしているか興味があるから」「庶民的なところがいい」「入りやすい」「薄味で肉の軟らかさとご飯の固さ加減が絶妙」「アイスクリーム屋と同じ敷地あるから」などの意見から「社員食堂」や「スキー場の食堂」から何々町の何という食堂という具体的な例まであげる人もいた。

【Q 8 牛丼屋を選ぶときのポイントは】

こちらから「味」「価格」「メニューの豊富さ」「商品提供のスピード」「場所」「店の雰囲気」「駐車場の有無」「その他」の回答を用意。選んでもらった。

この回答例のなかで一番多かったのは「味」で全体の

50.3%。次いで「価格」の22.1%、「商品提供のスピード」の9.6%順となった。これ以外で回答が多かったのは「場所」の8.9%、「店の雰囲気」7.5%、「駐車場の有無」の5.4%などがあった。

【Q 8 - 1 選んだポイントを具体的にお願いします】

回答の中から選んでみる。「甘すぎるのが嫌いなのでそういう味の店を選ぶ」「いくら安いといっても味は重要なポイント。まずいと2度と行きたくない」「牛肉によく味が染みているか。肉が固くなっていないか」「お肉の量と臭みのなさ」「家で減多に食べないから、おいしい物を食べたい」「具の多さ、味の濃さ」「便利な場所にあるので」「車で走っていてさっと入れるところ」「仕事で忙しいので早く食べたい」「家族で行くことが多いため、高いと出費がかさむから」「牛丼は日本食のファストフードと思っています」「2分以内で商品が出てくるから」「とろろや玉子などの付属の商品で決める。肉だけではつらいから」「不衛生だとイヤ」「子供連れで入っても大丈夫か気になる」などの意見があった。

【Q 9 牛丼屋の雰囲気（設備や従業員）に対する注文はありますか】

このアンケートも各自にそれぞれ自由に記入してもらった。別表にその意見をまとめたので一読してもらいたい。

またこのアンケートで目立ったのは「女性が一人で入りにくい」という意見。この意見は全体の11.5%あり、女性の回答者の中でも25.4%の回答率となった。

確かに雰囲氣的に牛丼屋は女性のみでは入りにくいイメージがあり、このイメージが払しょくできればさらに、客数が伸びるのではないかと。この「女性が入りづらい」という意見にはその理由として「一人で入ったらお客にじろじろみられた」や「一人で食事をしていたら声をかけられた」という具体的な意見もあり、とくにこういったエピソードは深夜営業の場合に多い。ならばその時間帯には女性のためのスペースを設けるなどして、何らかの対処をとるべきではないだろうか。

【Q 10 あなたがいままで牛丼屋で体験した心に残るエピソードをお教え下さい】

これも、別表で記入させてもらったので、そちらをご覧ください。

このエピソードを分類すると多いのはやはり店員さんと

ネットDeアンケート Vol.1

のかかわり。親切な店員さんとのやり取りは紹介し切れな
いくらの分量となった。

【Q11 あなたがいままで牛丼屋で気分を害した経験があれば教えて下さい】

このアンケートの回答も、別表で記入させてもらったの
で、そちらをご覧ください。

この回答を分類してみると、やはり店員さんのかかわ
りの中で生じた苦い経験が多く、順番を抜かされたや、も
ってくる丼の中に指が入ったなど、ケアレスミスで防げる
ような状況も多い。

【Q12 牛肉の国産物、輸入物にこだわりますか】

このアンケートでは「国産物にこだわる」「外国産物にこ
だわる」「どちらでも良い」という回答を用意させてもらっ
た。

それによると「国産物にこだわる」という回答は全回答
の28.4%。「外国産にこだわる」は0.1%と圧倒的に少なく、
「どちらでも良い」という回答は71.4%と大半を占めた。こ
の数字は産地にこだわるよりも企業、店舗名、ひいては味
付けにこだわりをみせている牛丼愛好家の姿勢の1つと考
えられるのではないだろうか。

【Q12-1 そのこだわる理由を教えてください】

ではこだわりをもつ人はどの部分にこだわりをもってい
るのか。

「国産物にこだわる」という回答のほとんどは国産牛肉
の安全性と味覚にこだわっている。中でも80%に近い人が
「安全性」という言葉を使っている。「価格が多少高くても、
安全性等の点で国産を選びたい」という意見から「味が格
段にいいと思うし、思うより値段に差はないから」などが
あった。また「BSEなどの騒ぎが印象に残っているから」
という意見も多々みられ、まだBSEの事件が完全に拭しょ
くできていないように思われた。

「どちらでも良い」という回答の中でも具体的な理由を
書いてもらっている人もおり、それには「本当なら国産物
にこだわりたいと思うが、安い価格で提供している牛丼屋
にはそこまで求めづらい」という意見があった。

【Q13 タレ、味付けに対するこだわりはありますか】

この回答も自由に意見を書いてもらった。

それによるとやはりかなり味付けにはこだわりをもって
いる人は多く、牛丼への愛着がみられる。その中から2、

3あげてみる。

「具が少ない分、タレでご飯が食べやすいように、もう
少し甘辛くてもいいのでは」「老若男女、好みが違うよう
に、牛丼も甘い、辛い、濃い、薄い、があってもいいので
は」「あまり砂糖がきいていないのが好き」「少し甘めで肉
のジューシーな感じを逃さず、口に入れたときに牛肉の独
特の味わいが感じられる程度の濃すぎず、薄すぎずの味」
「しょう油とかつお風味のタレが大好きなので、お店によっ
てちょっとずつ違うだしの味にはこだわりをもっています。
お肉も好きですが決めてはやっぱりタレですよ」

【Q14 牛丼単品以外に、サイドメニューを注文しますか】

「必ず注文する」「よく注文する」「たまに注文する」「め
ったに注文しない」「注文しない」の中から選んでもらっ
た。

それによると意外にも「注文しない」という回答が一番
多く、全体の26.7%となり、1分の1を占めた。次いで「た
まに注文する」で25.8%となり、アンケートの回答による
と比較的サイドメニューはあまり注文されていないことにな
る。積極的に注文する部類に入る「必ず注文する」は
15%、「よく注文する」は18.9%で半分にも満たない数字と
なった。

【Q14-1 注文する場合、サイドメニューとして欠かせないのは】

このアンケートには「アルコール」「玉子」「みそ汁」「サ
ラダ」「漬け物」「その他」の項目から選んでもらった。

一番多く、注文すると回答があったのは「玉子」で全体
の36.9%、次いで僅差で「みそ汁」の36.4%の順となった。
その次に多かったのは「漬け物」の15.2%。「サラダ」の
9.3%となった。

「牛丼と玉子」「牛丼とみそ汁」このような組み合わせ
が、一つのセットとして成り立っている。しかし、以前は
個別に買っていた商品も最近では牛丼に「みそ汁」を付け
て出している店舗もあり、これからはそのセットの選択肢
として「玉子付き牛丼」というのも出てきてもおかしくは
ない。

【Q15 牛丼は安いと思いますか】

「はい」と答えた人は全体の89.1%と大半を占めた。牛
丼の価格に関してはたいていの人が満足している見える。

【Q16 自分がよく食べる牛丼の価格と量のバランスはとれ

ていると思いますか】

このアンケートでも「はい」と答えた人が全体の85.3%と大半を占めた。やはり店頭で食べる牛丼という商品には満足している人が多いといえる。

【Q16-1 「いいえ」の人におききします。量はどのくらいがベストだといえますか】

このアンケートには「もう少し多め」「もっと多め」「もう少し少なめ」「もっと少なめ」という回答を用意。

その中で一番、回答が多かったのは「もっと多め」で全体の43.8%となった。次いで「もう少し多め」の29.5%、「もう少し少なめ」の23.2%、「もっと少なめ」の3.6%の順となった。「多め」と答えた人は全体の半数以上を占めたことになる。

【Q17 ドリンク、サイドメニュー代を含めた一人あたりの予算額はいくらくらいですか】

「300円以内」「400円以内」「500円以内」「600円以内」「700円以内」「1,000円以内」「1,500円以内」「2,000円以内」「その他」の項目から選択してもらった。

一番回答があったのは「600円以内」で全体の29.9%。次いで「500円以内」の28.2%、「700円以内」の20.3%の順となった。次いで「1,000円以内」が多く、10.5%となり、この1つの回答で全体の89%を占めたことになる。

【Q18 牛丼屋が提供している朝食メニューを利用されることありますか】

「ある」と答えられたのが全体の27.2%となり、「めった

にない」という回答が全体の72.8%となった。

チェーン店では独自の朝食メニューを展開している店舗もあり、この利用者の数字の低さは少し、意外に思われる。

【Q18-1 ある場合、朝食メニューを選ぶ際に重要視されるポイントは】

そこで次に、朝食メニューを選ぶ際のポイントを「味」「価格」「ボリューム」「商品提供のスピード」「おかずの豊富さ」「その他」の中から選んでもらった。

この中で一番回答が多かったのは「価格」で33.8%。次いで「おかずの豊富さ」の20.8%、「味」の19.2%の順となった。朝食メニューということで、てっきり「商品提供のスピード」を選ぶ人が多いかと思われたが8.3%と1番目の数字となっている。

【Q18-2 朝食メニューでよく注文する商品は】

ではその朝食メニューの中でもお気に入りのメニューを「紅鮭定食」「納豆定食」「ハムエッグ定食」「その他」の中から選んでもらった。

圧倒的に支持を得たのは「紅鮭定食」で全体の58.6%。次いで「納豆定食」の28.9%、「ハムエッグ定食」の10.4%の順となった。やはり日本人の朝の食卓には魚料理が欠かせないということなのだろうか。

【Q18-3 あったらいいなと思う朝食メニューは】

各個人でそれぞれ好きに書いてもらった。

目立った回答では「おかゆ」と書いた人が多く、具体的に「おかゆ」と牛丼の具と指定する人もいた。ほかには「雑炊」や「うどん」などの回答もあり、あっさり系の食事が朝は好まれるようだ。また「あじ」や「ひじき」「のり」などの水産物の要望も多かった。

ちなみに朝から「牛丼」という回答も何件もあった。

【Q19 あなたの好きな丼物ランキングを教えてください】

このアンケートには5位までの記入してもらった。

ランキングは別表をご覧ください。

【Q20 あなたにとって理想の牛丼は】

この回答には多くの方が銘柄牛肉の名前をあげ、ご飯も有名な銘柄米を指定する人が多くみられた。また、一方では自分の味の好みを記入する人も多くみられ、個人個人の理想とする牛丼への思いをみる事ができた。

主な回答例は別表をご覧ください。

好きな丼物ランキング

1	牛丼	1910pt
2	カツ丼	1835pt
3	天丼	1406pt
4	親子丼	1179pt
5	うな丼	1004pt
6	ネギトロ丼	680pt
7	鉄火丼	560pt
8	かき揚げ丼	202pt
9	玉子丼	198pt
10	山かけ丼	183pt

ネットDeアンケート Vol.1

牛丼屋の雰囲気（設備や従業員）に対する注文はありますか

もっと、サービスを均一にしてほしい（店によって）
客をいい意味で放っておいてほしい。たまに一人で食べるとき、店員と目が合うと非常に居心地が悪いから。
子供用の小さいサイズの物があるといい。
子供を連れていっても、椅子の高さが合わなくて食べさせるのに大変です。
はやけりゃ何でもいいのか、っていうほど動きがマニュアル化されてること。どうも落ち着かない。
禁煙を徹底してほしい。
牛丼屋に入ったことは滅多にないのですが、チェーン店としてはマクドナルドほど店の雰囲気が統一されていないような気がします。やっぱり、食べ物を扱うところはお店の清潔感を大切にしてほしいと思います。女の人はやっぱ牛丼・・・といえどもそこらへんはこだわる(?)かも。

あなたがいままで牛丼屋で体験した心に残るエピソードをお教え下さい

私はたまねぎとかねぎが生っぱいと食べられません。で、残したら、店の人が「どうされました？」ときいてくれたのでちょっと遠慮気味に伝えると、作り直してくれました。安いものしか頼んでないのにそんなことしてくれてうれしかったです。
新婚のころさむーい京都で牛丼屋に主人と行きました。割と遅い時間帯だったのですが、偶然、夫婦連ればかりでした。何かみな仲が良さそうで、温かい牛丼を食べていたのを見て「ほっこりした」思い出があります。
良いエピソードではないですけど、学生時代クラブの帰りに20人くらいでみんなバラバラ勝手に注文したのに（メモっていないのに）全部間違えずに出てきたこと。
5才の子が治療にときどき行くのですが、その医院の下が牛丼屋になっていて、「あとでお肉のごはん食べような」というと痛い治療も頑張れたりします。
娘を連れて食べに行ったときのこと。走り回ったり、こぼしたりしないかで迷惑をかけないかどうかと冷や冷やしていたのですが、店員さんは何もいわずにこっと笑ってくれてちゃんと子供用のお皿やコップなどをだまって用意してくれたのです。その上娘の目線で話しかけてくれたので、すごくほっとしたのを覚えています。年配のおばさん風の女性の人って、子育てを経験しているのかとっても優しい人が多いです！
新聞配達を父親とやっているときにその帰り道で寄って食べたんですけど、そのときは一段とおいしく感じました。朝のメニューもあってほんと満足でした。
初老の紳士とお孫さんが1つの玉子かけ牛丼を二人で分けて食べていて、子供さんがとてもおいしそうに食べている姿が微笑ましかったですね。
店員さんの名前が大盛さんだった。

あなたが今まで牛丼屋で気分を害した経験があれば教えて下さい

バイト同士で喋りすぎ！

半分ほど残してトイレに行って帰ってきたら片付けられていた。

誘導された席にしょうががこびりついてたこと。

私一人でお店に入ったときのこと。他の男性客に比べると、女性の私は食べるのが遅く時間がかかってしまうのですが、回りのお客さんの回転が速いので、自分も早く食べなくてはと焦ってしまい、ゆっくり自分のペースで食べるができなかった。また従業員さんも早く片付けたそうに何度もチラッ、チラッとみるのでいやだった。

女性が1人で牛丼屋で食べてると、どうしても男性はジロジロみるんですよ。

持ち帰りを頼むのに、3人で行ったが、一人が注文したら、付き添いと思ったのか、いつまでも放ったらかしで、主人が「注文良いですか？」というまでアルバイト店員はぼーとしていた。その上、持ち帰り用の器のふたを落とし、私達の分には使わなかったけれど、ストックの上に乗せたのは「あー誰かに使うのね」と思った。使うにしても、客からみえない所に置けばいいのにストックに戻すとは。

あなたにとって理想の牛丼とは

軟らかくて適度に脂が乗った牛肉が出来ればたっぷり御飯の上に、だしのきいたちよっと甘口の味付けで歯ごたえの残るたまねぎとともに乗っている。

うちのお母さんの牛丼。脂身が少なく糸こんにゃく入ってて、たまごの黄身だけ乗っけて、きざみのりをふりかける。

私は病院で栄養士をやっています。なので、栄養のバランスのとれたどんぶり物があったら、と思います。どんぶり物は患者さんにとっては人気のメニューですから。

昔の吉野家の男性用（たまねぎ無し）、女性用（たまねぎあり）の区別があったころの男性用は最高に旨かった記憶があります。アレが、理想なのかも知れませんね。

肉の脂身が多すぎず、少し濃いめの味付けがいいです。ちょっとぜいたくをいえば、ご飯に対してもうちょっとだけ牛肉を多くしてくれたらうれしいです。キムチと卵と一緒に美味しく食べるのがBESTです。

松阪牛や前沢牛などの高級品を使った牛丼。

ごはんも牛丼の具が1対1で、最後の一口まで、お肉とご飯のハーモニーが味わえること。

一流の、卵・紅しょうが・七味唐辛子・味噌汁を過不足無く装備した松阪牛の牛丼！！

子供のころから食べたその味を守り続けて・・・

元気になる。失恋したときに無性に食べなくなる。私は失恋したら献血してふら～となってそのあと牛丼で決めています。いくら、が～んってなって「死んでやる」とか思ってもそんな勇気ないし。献血でもかなり死にそうなくらい元々貧血気味なので「こんなことやめよう」って思う。そこで牛丼食べる。なんか「生きるぞ」って思うんです。いまは元気なのでほんま「あほやな」って思うけど・・・毎回そうしちゃう。馬鹿だけどそんな「牛丼」は私の神さまです。あんまり食べたいとふだんは思わないんですが・・・いざってときの「牛丼」なのです。